

あおいろという

青色十色 2021 No.213

青色十色 2021年5月10日発行・編集／

公益社団法人小田原青色申告会 〒250-0012 小田原市本町2-3-24 TEL.0465-24-2611 info@airo-odawara.com
ご来会時はマスクの着用をお願い致します。／会館駐車場は手狭なため、公共交通機関のご利用にご協力ください。



1 青色会館は小田原市の津波避難ビルに指定されています。

記帳個別指導会

を開催します！
無料
話ができる。ウチの事情で、個別だから。

今まで白色申告だった方や青色申告でも記帳に不安がある方、開業予定の方、開業された方もいい方等、記帳についてお分かりにならない事がある方は下記までご予約のし、お越しください。

話そう、ウチの店のこと。

開催期間

6月7日(月)～11日(金)
7月5日(月)～9日(金)

時間 9時～16時 開催場所 青色会館1階

当日ご持参いただくもの
1 実際で使用されている帳簿等、参考になるもの
2 前年決算書・申告書控え (ある方のみ)

お問い合わせ先
TEL 0465-24-2614 (直番)
E-mail soudan@airo-odawara.com

令和2年度 確定申告 指導事業報告

指導会開催期間: 2021年2月1日～4月15日
延べ来場者数: 10,477名(3月31日現在)
申告書提出件数: 8,938件(3月31日現在)
(所得税・消費税)

来場申込

公益事業として、東海地方税理士会小田原支部の協力を受け実施しました確定申告指導事業は、申告期限の延長を要し、当初3月15日までであった開催期間を4月15日まで延長して対応致しました。

運営面では、マスク着用の徹底、入場時の検温と手指消毒、室内の十分な換気、飛沫防止ボードの設置など各種感染対策に努め、特に3密を防ぐために来場日時の手前申込制を導入した結果、会場滞在時間の短縮にも繋がったこと、たいへんご好評を頂戴致しました。皆様のご理解とご協力に、厚く御礼申し上げます。

公益社団法人小田原青色申告会

第9期 事業計画書

【抜粋】

(令和3年度)

自: 令和3年4月1日

至: 令和4年3月31日

基本方針

観光地を迎える県西地域においては、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、度重なる緊急事態宣言とこの期間延長による外出自粛や営業時間短縮等申請がなされるものの感染の収束が見送られ、経営基盤の脆弱な個人の小規模事業者においては、さらに経営環境の厳しさが増えています。

このような環境の中、当会の安定経営を維持するための財政の健全化に関する指針に纏めた「財政健全化検討会報告書」の課題について、令和2年度に業務執行理事で組織する正副会長会議において、財務確保に何れかの政策等を講じたことから、今後は理事会等で慎重に協議を重ね、必要な措置を講じます。

また、役員の高齢化が進む中、本年度は役員の高齢率に当たって、今後の組織運営の安定化を図るため、理事及び役員の定数の見直し等にも着手していきたいです。

また、新型コロナウイルス感染拡大を受け、事業者の支援窓口を設置し、相談対応に当たるとともに、専門窓口の紹介を行うなど、積極的な情報提供に努めます。加えて、コロナ禍において、我が国のデジタル化、オンライン化の進捗が著しくなり、今後国策としてこの普及が急速に進捗することが見込まれることから、当会としても、記帳や決算申告等の基幹事業における着しい変化に、迅速かつ的確に対応するため、オンラインによる記帳指導等の調査研究やオンラインによる研修のセミナー等の企画検討を行うとともに、会運営の安定化を図るため、各種会議等へのリモートへの導入を進めます。

当会は今後も、さらなる公益の増進に寄与するために、関係法令は高より定款・諸規程等を遵守した上で、会の目的に即した事業を積極的に展開します。そして、従来に増して適正で公平な申告納税制度の推進と納税意識の高揚に努め、公益的の事業等の充実を図り、以って国政の健全な運営並びに地域社会の発展に貢献いたします。



令和3年度 スポーツ振興等事業助成金 交付団体決定

県西地域を中心に活動するアマチュアのアスリート振興団体及び所属等振興団体を支援する地域貢献事業の一環として、次の団体に助成金を交付することが決定いたしました。



記帳支援

新規開業者をはじめとする個人事業者等が、早期に正確な記帳等が習得できるよう、税務署や関係団体と連携を図り、記帳支援を行うとともに、積極的に青色申告制度の普及推進を図ります。

さらに、新規入会者向けの記帳指導会を開催し、早期に会員の記帳水準の向上を図るとともに、会の利用促進に努めるとともに開催します。

また、デジタル社会の到来を受け、オンラインによる記帳指導・記帳処理について調査研究に努めます。

決算・申告指導

記帳から決算・申告までの一連の指導事業は、我が国の申告納税制度の根幹ともいえる、重要な使命を持った公益的の事業であることから、税務当局と連携協力を図り、税理士会と協力して協力をいなく中で、適正な「自主申告」の増進を図るため、関係法令を遵守した上で事業を展開します。

また、確定申告指導会の運営については、新型コロナウイルスの感染防止対策の一環として導入した「事前来場申込制度」が好評なことから、同制度に改善を加え、安全で便利な会場運営を心掛け、利用者サービスの向上に努めるとともに、業務の効率化を図ります。



組織運営

当面の当会の最重要課題は財政の健全化であり、令和元年7月に「財政健全化検討会」において策定された「事業計画書」は、財政の健全化に向けて、収益増進を始めた事業の取組により、経費の節減に加え、検討結果を踏まえた3年後の令和4年度の財政計画・理事等役員等の高齢化対策・青年会会館グループの在り方等の課題が纏められました。

本年度はこの報告書に基づき、代表理事及び業務執行理事で協議した結果を踏まえ、理事会において慎重に検討を重ね、専断に財政健全化等の課題解決に向けた取組みを推進します。

加えて、今後のデジタル社会への移行にもとも、記帳や決算申告指導などの基幹事業のあり方が、激変することが予想されることから、将来を見据えた会のサービス提供のあり方の調査研究に努めます。

※詳細につきましては、当会ウェブサイトをご覧ください

- ▶ 南足柄フットボールクラブ (明神カッパ)
- ▶ 小田原ミニバスケットボール連盟 (連盟杯大会)

以上2団体 (順不同)

